

四万十川源流点を目指すなら、ここに立ちよる人も多いのではないだろうか。津野町船戸地区にある「四万十源流センター せいらんの里」。船戸地区民で経営する宿泊・食事・体験ができる施設である。

## 誕生から現在までのせいらんの里

以前は県の森林センターで林業の研修者向けの宿泊施設であった。それがだんだんと利用されなくなり、“ここを活用しないか”と高知県から船戸地区に声がかかったのは平成16年のことだった。当時、世間ではカルト集団が山に入る騒ぎが相次いでおり、船戸地区が断ればこの地を競売にかけざるを得ないという県の提案に、いてもたってもいられなくなった地区民は「堂好海 せいらん」というグループを立ち上げ、旧森林センターの活用を決めた。そして翌年の平成17年にせいらんの里はオープンする。



迎えた4月。特に宣伝もしていないが、オープンということで話題になったのか、連休までの宿泊予約が殺到する。しかし、運営をまかせられた言わば主婦のおばちゃんたちにそのノウハウはなく、「どうやってお客様を迎えればいいのか? どうしよう・・・」と、すべては混乱から始まったという。補助金もない状態で始まったせいらんの里。必要な物資は地元のお店の厚意で支払いを出来高制にしてもらい調達し、バスガイドをしていた会長のおもてなしについて教えてもらい、地元の男たちがそれぞれの特技を活かして机やいす等の備品を手作りました。そして、なんとかお客様をお迎えし、必要な支払いを済ませることが出来た。

ところが、連休後はパタッと客足が途絶える。それでも毎月電気代は数万円かかるし、何としてもお金を稼がなければならなかった。そこで、おばちゃん達は自分たちにはできることは料理しかない、作った料理を自ら出向いて販売したという。それからもお客が来たり来なかったり、その度に試行錯誤を繰り返しながらなんとか今まで歩いてくることができた。そして10年目を迎えてようやく状況は落ち着いてきたと感じるという。



最初は県の話をおばちゃん達の後ろから聞いていただけのおばちゃん達。まさか自分たちが主になって運営することになるとは思ってもなく、苦勞役も多かったに違いない。けれども、“お客様に恵まれたからやってこられた”“自分たちの力不足に落胆することはあっても、お客様に嫌な思いをさせられたことは一度もない”と、皆が口をそろえて笑顔で話す姿には、おばちゃんではなくおかあちゃんの温かさを感じずにはいられなかった。息子が帰ってきたら食べさせてやりたいものを作りたい、旬の食材を楽しんでほしい、ここがくつろげる場所になってほしいと想いながら、一方では自分たちも疲れすぎないようにとバランスをとりながら力を合わせてきた。せいらんの里は人の温かさで溢れている。

## ランチ・ビュッフェ in せいらんの里

今年4月から新たに始まったランチ・ビュッフェ。おかあちゃん達が丹精込めて作った野菜と、お山と相談して作った料理を約20種類用意してくれる。人気メニューは、源流水で炊いた羽釜ごはんや季節野菜の天ぷら、朝採れ野菜のサラダなど。私のお勧めは、なすカツ。衣はカリカリ、なすはとろとろで絶品だ！

基本は毎週日曜11:30~14:00(予約制)だが、人数や曜日は相談可能。源流点に出かける前後に、津野町に来た際に、お腹がすいたら、是非利用してみしてほしい。四万十川の源流北川を眺められるテラス席も用意されている。



## 稲葉洞

今回の取材では、せいらんの里前にある稲葉洞を案内してもらった。この鍾乳洞そのものが、お酒と鈴が好きな龍神様の御神体と伝えられている。ひやっと冷たい真っ暗な洞窟内を進んでいくと、確かに蛇のお腹の中を思わせるような作りになっていた。また、一人一人が通れる程の狭い道を潜り抜けると、奥には川を見ることが出来る。さらには約2億2千万年前のものと推定されるサンゴ礁の化石もあり、その珍しさにスイスから研究者が来るほどである。



## その他の体験等

せいらんの里まで足を運んでもらうと四万十川の源流点はすぐそばである。全長196kmの四万十川の始まりを見に来られてはいかがだろうか。車でももちろん、自転車がお好きな方はせいらんの里から源流点まで自転車で行ってみるのもお勧めだ。途中、いろんなところに見るべきポイントが隠れている。

それから、今は一時休止状態となっているが天体望遠鏡の設備があったり、以前の清流通信で紹介した“7不思議”という本格的なコーヒーを楽しめるお店もこの近くである。

この夏は是非！四万十で、津野町で、四万十川とその恵みを満喫してみしてほしい。



## 第6回しまんと天の川まつり

Produced by Atelier HIYOKO 灯

約300本の竹に 灯りがともる

しまんと 天の川まつり

第6回 星の郷・西土佐

2014年 7.5(土) 17:00~21:00 (カヌー館下) 四万十ひろば

★メインイベント 竹灯り 七夕飾り

★ステージイベント

★グルメブース

アクセス

主催：しまんと天の川まつり実行委員会 / 後援：四万十市 / 協賛：せいらんの里 カヌー一館 (Tel: 0880-52-2121)

約300本の竹に灯りがともる幻想的なお祭り。この時期だからこそのお祭りにご家族・お友達・大切な人と足を運んでみませんか？きっと素敵な思い出になるはずですよ。

【日時】平成26年7月5日(土) 17時~21時  
【場所】カヌー一館下 四万十ひろば

- ★メインイベント 竹灯り、七夕飾り
- ★ステージイベント しまちっちゃんけん大会、早食い大会、フラダンス 他 19時半から四万十天文台無料開放！
- ★グルメブース 生ビール、かき氷、四万十牛コロック他多数！

ご不明な点はカヌー一館(0880-52-2121)まで。

